

令和 7 年度 第 1 回平塚市障がい者自立支援協議会こども部会
医療的ケア児支援分科会次第

令和 7 年（2025 年）7 月 15 日（火）

10 時 00 分～11 時 30 分

Web 会議

- 1 あいさつ
- 2 医療的ケア児等支援の取組状況について
 - (1) 在宅レスパイト・ケア付き通学支援
【放課後デイ Granny 平塚】
 - (2) ひなたぼっこ（座談会）
2 月 25 日 災害対策について

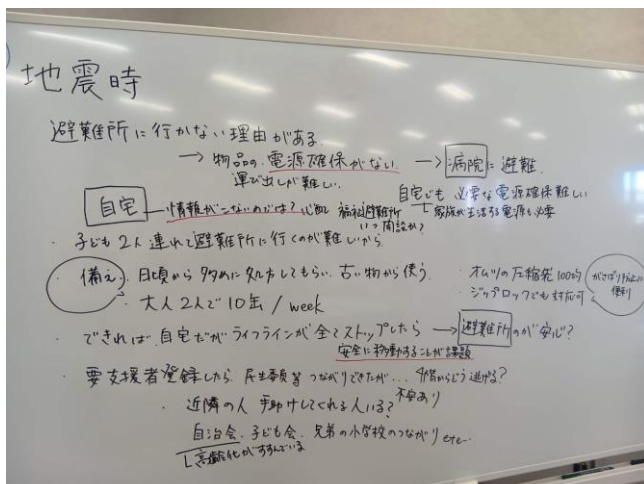
5 月 26 日 かながわ医療的ケア児者家族会つなぐによる講演とフリートーク
 - (3) 作業部会（6/26）について
- 3 情報共有
【保健福祉事務所】

【かながわ医療的ケア児支援センター湘南西部ランチ】
- 4 その他
来年度の予定について

以 上

令和6年度第2回ひなたぼっこ&にじの会 報告書

1. 主 催 平塚市障がい者自立支援協議会こども部会医療的ケア児支援分科会
2. 共 催 平塚保健福祉事務所
3. 日 時 令和7年2月25日(火) 10:00~12:30
4. 場 所 平塚保健福祉事務所3階大会議室
5. テーマ 「災害対策」について
6. 参加者
 - ・医療的ケア児や重症心身障害児のご家族 9名
 - ・平塚市議会 石田 美雪 議員
 - ・手をつなぐ育成会 2名
 - ・平塚市災害対策課 杉山主査
 - ・平塚市医療的ケア児等コーディネーター 3名
 - ・平塚保健福祉事務所職員 7名
 - ・平塚市こども家庭課職員 4名計 27名
7. 概 要
 - (1) 平塚市災害対策課杉山主査を講師に招き、ハザードマップの見方やモデルケースを活用したグループワークを実施
 - (2) 想定地震に基づく災害時の備えについてのグループワークを実施
 - (3) 医療的ケア児や重症心身障害児を持つ家庭の災害時の不安について共有
8. その他 平塚保健福祉事務所職員により保育スペースを用意 きょうだい児2名参加
9. 当日の様子



10. アンケート結果

(1) 次回の参加について

参加したい	わからない	参加しない
7	1	0
87.5%	12.5%	0%

(2) 次回の開催方法について

対面	リモート	ハイブリッド
4	0	3
57.1%	0%	42.9%

(3) 次回以降希望するテーマやプログラムの内容について（複数回答可）

講師を呼んでの 交流会	会議形式での 意見交換	参加型プログラムと お話会	その他※
2	3	4	1
20%	30%	40%	10%

※その他内容（ただのおしゃべり会）

(4) 今回の座談会のプログラムや進行等についての感想やご意見

- 備蓄の目安や皆さんの考えを知る機会となり、すごく参考になる良いきっかけとなりました。
- 重心児や医療的ケア児とその家族に寄り添った内容である上に、とても充実した内容で勉強になり、防災への意識が高まるとともに、くれよんさんや、コーディネーターさん、災害対策課や保健福祉事務所の方々が真剣かつ親身に考えてくださっていることが伝わってきて、有難いと感じました。
- 気になっていた災害についての話し合いができて良かったです。
- グループワークも色々な意見交換ができて楽しかったです。
- 子供の相手をしてくださり安心して参加できました。ありがとうございました。
- ハザードマップの見方がわかって良かったです。
- ハザードマップのみかたを教えていただきとても勉強になりました。
- 今日のようなプログラムもとても良いのですが、プログラムの座談会⇒分科会のくり返しだと困っていること（プログラム以外）のことをどこで活かせばいいのかな？と思いました。
- 過去の事例のお話しがあったら具体的で参考になるのではと思いました。
- わかっていないことを今日このプログラムでよくわかったので、参加して良かったです。車移動の人が多いので、車で行ける会場がありがたいです。

令和7年5月26日 ひなたぼっこ
アンケート 集計結果 (回答8名)

1. 感想・意見

- ・時間内で、まとまったお話が分かりやすく聞けて良かった。
- ・レスパイトや通学支援、実際に使っている人の話や他市の話が聞けて良かった。×2
- ・ただ、小山さんのように自分（保護者）が動けるかというところムリそうなので、平塚市の支援者のサポートが必要だなと思います。
- ・とても良かったです。
- ・貴重なお話ありがとうございました。興味のある支援でも当事者の方に話を聞ける機会が無いと利用に躊躇してしまうので、皆さんの話を聞けて良かったです。
- ・小さな情報から支援に繋がるので、個別の様々なケースを知れるとありがたいです。「つなぐ」の活動が知れて良かったです。
- ・とても勉強になるお話が消えて良い時間を過ごせました。ありがとうございました。
- ・医療的ケア家族会の方々のお話が、平塚市という枠を超えた内容も多いところが新鮮でした。また、家族会の方自身が司会を務められたことで、参加者とのやりとりが深掘りされた内容で面白かったです。他の参加者の方々の今の困りごとを深く知ることができとても勉強になり有意義でした。数年前、茅ヶ崎の方々のお話を聞くと、よく格差にショックを受けたりしましたが(放デイ週2時代)、今回、「この数年でここまでサービスを拡充していただき、こういう会まで開いていただけて本当に有難いな〜。」と素直に感じました。本当に有難うございます。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

2. 次回の参加について

- ・参加したい・・・8人

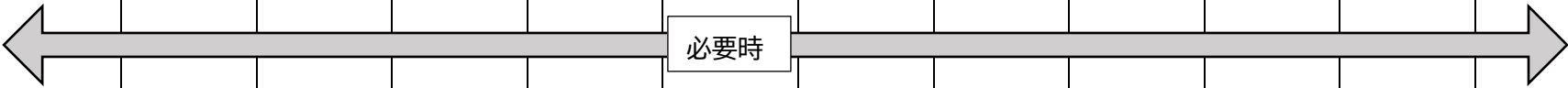
3. 開催方法について

- ・対面・・・2人
- ・リモート・・・0人
- ・ハイブリッド・・・6人

4. 次回以降のテーマやプログラムについて

- ・講師を呼んでの交流会・・・1名
 - ・会議形式での意見交換・・・5名
 - ・参加型プログラムとお話会・・・1名
- ☆先輩ママさんによるお話&質問&交流会（木内さんとか）

令和7年度平塚市障がい者自立支援協議会こども部会医療的ケア児支援分科会 スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R8. 1月	2月	3月
分科会 (Web 会議)				15 日(火) 10:00～						30 日(金) 10:00～		
作業部会			26 日(木) 13:30～									
個別会議												
座談会 ひなたぼっこ (ハイブリッド)		5/26 (月) 10:00～									26 日(木) 10:00～ 保健所共催	
CD 連絡会	14 日(月) 9:30～		23 日(月) 9:30～			8 日(月) 9:30～		17 日(月) 9:30～		19 日(月) 9:30～		16 日(月) 9:30～

1 分科会

- ・関係機関と医療的ケア児等の当事者家族が情報を共有する。

2 作業部会

- ・具体的な協議事項が発生した際に、必要時に招集して開催する。

3 個別会議

- ・具体的な協議事項が発生した際に、必要時に招集して開催する。

4 座談会（ひなたぼっこ）

- ・医療的ケア児等コーディネーターを中心として開催する。

医療的ケア児等の当事者家族の情報交換、状況把握と交流等を目的として実施。座談会で把握した意見等を踏まえ、課題を再整理し、分科会に報告する。

令和7年度 小児慢性特定疾病講演会

慢性疾患のある児のきょうだいに対して、「あなたのことも思っている。でも、目の前のことがいっぱいどう伝えたらいいのかわからない。」と感じていませんか？そんな気持ちの解決方法を講義と工作を通した親子の交流で一緒に考えていく場を設けました。



講演 「きょうだい児の気持ちと支援」

講師 NPO法人 こどものちから

代表 井上 るみ子 氏

<講師紹介>

三男を小児がんで亡くしたことをきっかけに、「ピアカウンセラー」「家族相談士」の資格を取得。同じ境遇の家族やその理解者と共に、「こどものちから」を設立。病院における病児のきょうだい・家族支援活動を行っている。

<日時> 令和7年8月21日(木) 10:30~12:00

<対象> 慢性疾患のある児のきょうだいとその保護者、関係者
※病気をもつ本人・保護者のみでの参加も可能

<保育> 講演時間は別室での保育あり

<内容と参加方法>

前半：講師の講演

後半：遊びや工作を通した親子のふれあい

①会場参加：平塚保健福祉事務所 3階 大会議室

②当日Zoom参加：講演部分のみZoom配信をします。

地図はこちらから



<定員> 会場での親子参加は20組程度（Zoom参加は80名まで）

★定員になり次第締め切ります。

<申込方法> ※申し込み期間 令和7年7月1日（火）から8月14日（木）まで

①e-kanagawa

電子申請システム

右記の2次元コードを読み込み、案内に沿って必要事項を入力してください



②電話による申し込み

下記電話番号までお電話ください。
必要事項について伺います。



問合せ先

神奈川県平塚保健福祉事務所 保健福祉課
保健師 電話 0463-32-0130(内線262)

医療的ケアを必要とするお子さんの保育所受入れについて

令和8年4月に市内の公立保育所へ入所を希望する医療的ケア児のお子さんは、医療的ケアの申込みができます。

事前相談（書類配付）にて、申込の流れの説明や医療的ケア申込に必要な書類をお渡しします。入所を希望する方は、ご相談ください。

受入要件

- ・原則として2歳児クラス以上の児童であること。
- ・保護者の就労等の理由により、保育所等で保育を行うことが必要であると認められること。
- ・病状や健康状態が安定していて、主治医から保育所等で集団保育が可能と判断されていること。
- ・保護者が日常的に行う医療的ケアが確立し、安定した医療的ケアが行われていること。
- ・病状や医療的ケアに関する情報を保護者と保育所等で十分に共有ができること。
- ・保護者や主治医の同意のもと、保育所等と主治医医療機関が連携を図ることができること。

対応可能な医療的ケアの範囲

- ・経管栄養（経鼻、胃ろう、腸ろう）
- ・喀痰吸引（気管切開部からの吸引、口腔・鼻腔内吸引）
- ・導尿（一部要介助、完全要介助）
- ・その他医療的ケア
- ・酸素療法（酸素カヌー、酸素マスク）
- ・血糖管理
- ・人工肛門（ストーマ）の管理

受入保育所

平塚市しらさぎ保育園 所在地 東中原 2-14-2
電話 0463-31-2622

受入予定人数

若干名

開放保育

しらさぎ保育園の開放保育で、医療的ケアの申込み前に園の様子等を確認することができます。事前にしらさぎ保育園へ電話連絡の上でお越しください。

【開放保育】 毎週火曜日 午前9時30分から午前11時30分

【事前相談（書類配付）】

医療的ケア児の入所申込を希望される保護者の方を対象に、事前相談を受け付けます。医療的ケア児の受入れに関する基本的事項や手続きの流れ、申込みに当たって必要な書類等についてご案内いたしますので、入所を希望される方はご相談ください。

- ・相談期間 令和7年5月1日（木）～5月30日（金）（土日・祝日を除く）
- ・相談時間 午前8時30分から午後5時まで
- ・相談場所 平塚市保育課（平塚市役所本館 1階 101窓口）
- ・お子さんが障害者手帳を取得されている場合は、ご持参ください。



保育課医療的ケア児ウェブページ
二次元コードからアクセスできます

【医療的ケアの申込み】

事前相談（書類配付）後、医療的ケアの申込みを受け付けます。申込書類を揃えて窓口へお越しください。

【問合せ先】 平塚市 健康・こども部 保育課 保育担当 電話 0463-21-9612